令和6年度

事業報告書

社会福祉法人 はぴねす福祉会

令和6年度 事業報告書

法人本部事業 ・・・・・・・・・ 1 ~ 4						
多機能型事業 ・・・・・・・・・ 5 ~ 6						
就労継続支援 B 型事業 ・・・・・・・ 7 ~ 8						
障害児通所支援事業 ・・・・・・・・・ 9 ~ 12 1. 放課後等デイサービス事業 2. 島根県立益田養護学校「朝の預かり事業」 3. 日中一時支援事業						
相談支援事業・・・・・・・・・・・・・・・ 13 ~ 15 1. 島根県高次脳機能障がい者支援事業圏域相談支援拠点業務 2. 委託、指定相談支援事業						
手話通訳事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						

地域活動支援センター事業 ・・・・・・・・ 19 ~ 20

1. 役員・評議員の状況

	理事(内業務執行理事)	監事	評議員
定数	6 (0)	2	7
現員数	6 (1)	2	7

理事・監事 任期 令和5年6月19日~令和7年6月開催予定の定時評議員会まで 評 議 員 任期 令和3年6月23日~令和7年6月開催予定の定時評議員会まで

2. 理事会の開催状況

理事会 年2回以上の開催とする

- (1) 定時理事会 5月下旬、3月中旬に開催
- (2) 臨時理事会 上記以外に必要に応じて開催

	(2) 臨时理事会 上記以外に必要に応して開催				
回数	開催日	審議事項	出 席 理事・監事		
1	令和6年 5月31日	議案第 1号 令和 5 年度事業報告(案)について 議案第 2号 令和 5 年度計算関係書類(案)について 議案第 3号 定款変更について 議案第 4号 個人情報取扱規程の変更について 議案第 5号 令和 6 年度定時評議員会招集の承認について	理事4名 監事2名		
2	令和 6 年 11 月 12 日	議案第6号 就業規則の変更について 議案第7号 給与規程の変更について 議案第8号 経理規程の変更について 議案第9号 旅費規程の変更について 議案第10号 インターネットバンキング利用規程の変更に ついて 議案第11号 理事の辞任について 議案第12号 理事の就任について 議案第13号 業務執行理事について 議案第14号 令和6年度臨時評議員会の招集について	理事 5 名 監事 2 名		
3	令和7年 3月4日	議案第15号 令和6年度第1次補正予算書(案)について 議案第16号 令和7年度事業計画書(案)について 議案第17号 令和7年度当初予算書(案)について 議案第18号 役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に 関する規程(案)の変更について 議案第19号 給与規程(案)の変更について 議案第20号 育児・介護休業等に関する規則(案)の変更に ついて 議案第21号 理事会運営規程(案)の変更について 議案第22号 評議員会運営規程(案)の変更について 議案第23号 理事長委任規程(案)の変更について	理事6名 監事2名		

議案第 24 号	評議員選任解任委員会規程 (案) の変更について	
議案第 25 号	運営規程(案)の変更について	
議案第 26 号	第三者委員の承認について	
議案第 27 号	令和6年度第2回臨時評議員会の招集について	
議案第 28 号	定款細則の廃止について	
議案第 29 号	経理規程(案)の変更について	

3. 評議員会の開催状況

評議員会 年2回以上の開催とする

- (1) 定時評議員会 6月中旬から下旬に開催
- (2) 臨時評議員会 上記以外に必要に応じて開催

回数	開催日		審議事項		
1	令和 6 年 6月 19 日		令和5年度事業報告書(案)について 令和5年度計算関係書類(案)について 定款変更について	6名	
2	令和6年 11月28日	議案第 4 号 議案第 5 号 議案第 6 号		5名	
3	令和7年 3月27日	議案第8号 議案第9号	令和6年度第1次補正予算書(案)について 令和7年度事業計画書(案)について 令和7年度当初予算書(案)について 役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する 規程(案)の変更について	7名	

4. 評議員選任・解任委員会 開催なし

5. 監査及び調査等

【会計監査】

(1) 竹内会計監査 毎月1回 (講評には施設長が参加)

6. 会議・委員会等

【施設内】

(1) 運営会議 毎月1回

(2) 事業担当者会議(給付・委託) 毎月1回

(3) 全体職員会議 毎月1回

(4) 防火管理委員会 毎月1回

令和6年1月31日 令和7年3月3日

(6) 虐待防止委員会 令和6年6月11日 令和6年9月5日

令和6年9月10日 令和6年11月7日

令和6年2月13日 令和7年3月3日 (7) 身体拘束適正化委員会

令和6年8月8日 令和6年9月5日

令和6年3月3日

(8) 感染対策委員会 令和6年5月10日 令和6年10月11日

令和6年10月22日 令和6年11月11日

令和7年1月30日

(9) 第三者委員会 令和6年9月25日 令和6年10月11日

令和7年3月3日

【施設外】

(1) 実務者会 毎月1回

(2) 福祉ゾーン連絡会議 毎月1回

7. 研修等

【施設内】

障がい者虐待防止セルフチェック 令和6年5月、10月

虐待防止研修会 令和6年6月25日

AED取扱、心肺蘇生法研修 令和6年8月9日 身体拘束適正化研修会 令和6年9月25日

感染対策研修 令和6年10月28日

【施設外】

定額減税制度解説説明会 令和6年4月3日

安全運転管理者等法定義務講習会 令和6年5月23日

新任事務担当者のための

社会保険実務講座(WEB セミナー) 令和6年6月13日

社会保険事務説明会 令和6年6月17日

指導監査説明会 · 研修会 令和6年7月10日 石西地区人権同和 · 教育研究集会 令和6年8月9日

島根県障がい者虐待防止・権利擁護研修 令和7年2月18日 令和7年2月28日

社会福祉法人役員研修 令和7年2月21日

8. 行事等

・世界自閉症啓発デー 令和6年4月2日から4月7日まで

(ブルーライトアップ)

・避難訓練 福祉ゾーン合同防災訓練 令和6年6月4日

> 火災避難訓練 令和6年4月18日 令和6年10月10日

地震避難訓練 令和6年11月11日

• B C P (業務継続計画) 訓練 令和7年1月26日 9. 事故報告及び苦情、虐待報告等

事故報告 なし 苦情、虐待報告等 なし

10. その他

·島根県立西部高等技術校 総合実務科 講師

11. 加入団体

- 島根県社会福祉協議会
- · 益田市社会福祉協議会
- ・石西地区人権を考える企業等連絡会
- · 島根県安全運転管理者協会
- · 益田地区安全運転管理者協会
- 独立行政法人福祉医療機構

- ・島根県障害者スポーツ協会
- · 益田市社会福祉法人連絡会
- 島根県社会保険協会
 - · 島根県精神当事者連絡会
- 島根県精神保健福祉協会
- ・島根県社会福祉法人経営者協議会 ・島根県障がい者就労事業振興センター

12. 成果と課題

(成果) 人員配置の見直し、単価改正により昨年度に比べ経営状態は大きく改善して きている。

(課題) 職員の資質向上に向け職責に応じた研修プログラムを実施していく必要がある。

多機能型事業

1. 登録者数 (令和7年3月31日現在)

	身体	知的	精神	合 計
生活介護	12名	9名	4名	25 名
就労B型	1名	6名	7名	14名

	新規契約者数	契約終了者数
生活介護	4名	5名
就労 B 型	4名	5名

2. 実績数

	生活介護	開所	就労B型	開所
	延べ利用者数 (1日平均利用人数)	日数	延べ利用者数 (1日平均利用人数)	日数
4 月	260人 (11.8人)	22 日	176人 (8人)	22 日
5月	266 人 (11.6 人)	23 日	185人 (8.4人)	22 目
6月	233 人 (11.1 人)	21 日	187人 (8.9人)	21 目
7月	237 人 (10.3 人)	23 日	202人 (8.8人)	23 目
8月	215 人 (9.8 人)	22 日	170人 (8.9人)	19 日
9月	207人 (9.9人)	21 日	182人 (8.7人)	21 目
10 月	218 人 (9.5 人)	23 日	198人 (8.6人)	23 日
11 月	201人 (9.6人)	21 日	166人 (7.9人)	21 日
12 月	210 人 (10.5 人)	20 日	172人 (8.6人)	20 日
1月	217人 (10.6人)	20 日	170人 (8.5人)	20 日
2 月	208 人 (10.4 人)	20 日	170人 (8.5人)	20 日
3 月	216 人 (10.3 人)	21 日	178人 (8.5人)	21 日
合 計	2,688人 (10.5人)	257 日	2, 156 人 (8.5 人)	253 日

3. 工賃

	生活介護	就労B型
4 月	4 2 8	10,601
5 月	2 4 2	11,015
6月	481	9, 755
7月	5 4 7	10,052
8月	5 0 2	17,697
9月	3 5 6	9, 795
10 月	2 2 7	9,803
11月	204	9, 991
12 月	1 2 8	14,768
1月	289	8, 961
2月	181	8, 921
3 月	5, 524	15, 297
合 計	9, 109	136,656
平 均	7 5 9	11, 388

4. 年間行事

	生活介護	就労B型
4 月	花見	花見
5 月		健康診断
6 月		交流会 (BBQ)
7月	益田広域消防署新庁舎見学	益田養護学校中等部体験(2年生)
		益田養護学校中等部見学(1年生)
9月	明誠高校見学(1年生)	明誠高校見学(1年生)
10 月	明誠高校実習(1年生)	明誠高校実習(1年生)
12 月	クリスマス会	交流会 (レインボー・たんぽぽ)
1月	初詣	初詣 七草粥
2月	節分	

5. 研修・会議等

毎月 多機能型事業職員会議、ケース検討会議

4月17日 新任職員マナー研修1名

6月25日 人権擁護研修 1名

8月8・22日 介護福祉士実習指導者研修(オンライン) 1名

9月5・19日 "

8月21日 人権研修(職場からつくる人権尊重社会)1名

8月22日 福祉職員キャリアパス初任者研修 1名

9月12・13日 強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】1名

11月27日・28日 サービス管理責任者更新研修 1名

1月30日 人権・権利擁護研修 1名

3月7日 島根県障がい者就労事業振興センター連絡会議(オンライン)1名

- 6. ボランティア こもれびボランティア (たんぽぽ)
- 7. 事故報告及び苦情、虐待報告等

事故報告 3件(車が接触 1件・利用者の怪我 1件・利用時転倒 1件)

ヒヤリハット 14件 (利用者対応 8件・確認不足 6件)

苦情報告 1件 (職員間の会話が気になる)

8 成果と課題

- ・作業することで利用者が、意欲や利用目的を持つことができるようになり、また、工賃 を支払うことで達成感を感じてもらえる。
- ・研修会等に積極的に参加し、人権等に配慮した支援を適切に行った。今後は、一人一人 の支援を丁寧に行うために、さらに職員個々のスキルアップをする必要がある。
- ・常に報告、連絡、相談の徹底に努め、円滑に業務が進められるようにする。

就労継続支援 B 型事業

1. 登録者数(令和7年3月31日現在)

身体	精 神	知 的	合 計
0 名	6 名	9 名	15 名

2. 1か月延べ利用者数(1日平均利用者数)

_ (人)

	令和5年度	令和6年度
4月	199 (10.0)	269 (12.2)
5月	198 (9.4)	273 (12.4)
6 月	190 (8.6)	246 (11.7)
7月	166 (8.3)	263 (11.4)
8月	187 (9.3)	221 (11.1)
9月	194 (9.7)	177 (8.9)
10 月	188 (9.0)	228 (9.9)
11 月	192 (9.1)	195 (9.8)
12 月	181 (9.5)	211 (10.6)
1月	204 (10.7)	198 (9.9)
2月	212 (10.6)	193 (10.2)
3 月	209 (9.5)	212 (10.1)
合 計	2,320 (9.5)	2,686 (10.7)

3. 平均支払い工賃

(円)

	令和5年度	令和6年度
4月	12,631	18,415
5月	12,922	29,296
6 月	14,366	26,094
7月	13,439	18,990
8月	32,248	46,260
9月	13,928	16,104
10 月	14,384	18,028
11 月	14,677	16,231
12 月	35,224	45,940
1月	12,255	15,668
2月	12,779	15,069
3月	29,692	48,827
合 計	218,545	314,922
平均工賃	18,212	29,432

4. 体験利用・実習・見学・ボランティア

○ 実習 益田養護学校(高等部2名)

○ 見学 益田養護学校 (中学部 5 名)

○ 体験学習 益田養護学校(中学部2名)

○ ボランティア こもれびボランティア

5. 活動状況

4月	花見 避難訓練 (火災)
5月	利用者健康診断 施設外就労(大場ぶどうファーム)
6月	福祉ゾーン避難訓練(水害) 交流会(BBQ) 施設外就労
7月	福祉ゾーン美化活動 学習会(詐欺講習)
10 月	避難訓練(火災)
12 月	交流会(レインボー・たんぽぽ)
1月	初詣(柿本人麿神社) 七草粥
2月	利用者会議
3月	日帰り旅行(萩・椿祭り)

6. 職員研修・会議等

内 容	日時	場所	人数
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程	5/ 14(火)	浜田	1 名
(チームリーダーコース)	15(水)		
5Sに基づく食品の衛生管理セミナー	6/6(木)	オンライン	1 名
食品衛生責任者養成講習	6/20(木)	オンライン	1 名
「新・人権入門」 DVD 研修	8/ 22(木)	あゆみの里	5 名
	23(金)		
心肺蘇生法研修	8/9(金)	あゆみの里	3 名
高次能機能障害研修	9/20(金)	オンライン	3 名
全国事業所の傾向紹介セミナー	12/6(金)	オンライン	1 名
工賃向上計画作成セミナー	1/ 16(木)	オンライン	1 名
虐待防止•権利擁護研修	2/ 18(火)	オンライン	1 名

7. 事故報告及び苦情、虐待報告等

苦情報告 なし とヤリハット なし

8. 成果と課題

【成果】

・4 名の新規利用を開始する。 利用者 1 名一般就労へ移行。

- ・施設外就労を行い、利用者の就労意欲も向上し平均工賃額も向上した。
- ・製菓製造作業において、計画的に試作、検討を行い、施設内やイベントで販売できるようになった。
- ・印刷作業の知識がある利用者に指導を行い、印刷作業が稼働し始めた。
- ・実習を積極的に受け入れ、益田養護学校から新卒者の利用に繋がった。

【課題】

- ・長期利用欠席者について、各関係機関と連携し利用再開を促す。
- ・ウエス仕入れ量に変動があるため、委託作業も含め安定した作業量を確保していく。

障害児通所支援事業 (放課後等デイサービス)

1. 登録者数 (令和7年3月31日現在) 22名

○市町別

○男女別

益田市	吉賀町	津和野町
22名	0名	0名

男児	女児
13名	9名

○学年別

小学部1、2年	小学部3,4年	小学部 5, 6年	計
4名	4名	4名	12名
中学部1年	中学部2年	中学部3年	計
3名	1名	1名	5名
高等部1年	高等部2年	高等部3年	計
2名	1名	2名	5名

2. 実 績

	令和5年度		開所	令和(5 年度	開所
	延べ利用者数(1日平均利用人数)		日数	延べ利用者数(1日平均利用人数)		日数
4月	124 人	(6.2人)	20 日	132 人	(6.2人)	21 日
5月	118 人	(5.9人)	20 日	142 人	(6.7人)	21 日
6月	120 人	(5.4人)	22 日	119人	(5.9人)	20 日
7月	126 人	(6.3人)	20 日	157 人	(7.1人)	22 日
8月	129 人	(6.4人)	20 日	145 人	(8.5人)	17 日
9月	132 人	(6.9人)	19 日	134 人	(7.0人)	19 日
小計	749 人	(6.1人)	121 日	829 人	(6.8人)	121 日
10 月	123 人	(5.8人)	21 日	152 人	(6.9人)	22 日
11月	103 人	(5.1人)	20 日	141 人	(7.0人)	20 日
12 月	102 人	(4.8人)	21 日	151 人	(7.5人)	20 日
1月	96 人	(5.8人)	19 日	144 人	(7.6人)	19 日
2月	96 人	(3.6人)	19 日	134 人	(7.4人)	18 日
3 月	99 人	(4.9人)	20 日	150 人	(7.5人)	20 日
合 計	1,368人	(5.6人)	241 日	1,701人	(7.1人)	239 日

3. 活動内容

- ・個別指導(20分程度の課題提供) 絵本、マッチング、パズル、型はめ、紐通しなど
- ・室内遊び(ブランコ、運動遊び、音楽遊び、制作活動、感触遊び、カードゲームなど)
- ・外遊び(サッカー、散歩、水遊び、プール遊びなど)
- 社会参加(万葉公園、運動公園、図書館、事業所交流、避難訓練)
- ・調理実習(カレー、焼きそば、ピラフ、そうめん、お好み焼き、ホットケーキ)

4. 会議、研修、講演会など

日程	研修、講演会名	場所・人数
毎月1回	職員会議(個別ケース、予定の確認等)	あゆみの里
年6回	放デイ連絡会(事業所間、行政との意見交換、救命救	福祉センター・1名
	急講習会など)	
5月28日	益田養護学校授業公開	益田養護学校・1 名
6月11日	意見交換会(益田市基幹相談支援センター)	福祉センター・1名
7月8日	救命救急講習 (放デイ連絡会)	キラキラ俱楽部・1名
7月17日•18日	キャリアパス研修(中堅職員コース)	いわみーる (浜田)・1名
9月12日•13日	強度行動障害者支援者養成研修(基礎)	いわみーる (浜田)・1名
9月20日	益田圏域高次脳機能障がい者支援研修	あゆみの里・1名
11月9日	第6回医療的ケア児とその支援に関する研修(動画視聴)	あゆみの里・1名
11月11・12日	強度行動障害者支援者養成研修(実践)	朱鷺会館(出雲)·1名
12月12日	第7回医療的ケア児とその支援に関する研修(リモート)	あゆみの里・2名

5. 事故報告及び苦情、虐待報告等

事故報告 1件 (建物外への飛び出し)

6. 成果と課題

- ・体制を整え迎えに行く範囲を広げたことで、利用者増(新規利用者6名)に繋がった。
- ・保護者や学校、連携機関と密に連携を図ることで情報交換を行い、支援に活かすことができた。6月に万葉公園にて他事業所間交流の場を設け、鬼ごっこ、サッカーなど体を動かす遊びを通して、他児とかかわる経験ができた。夏休みの川遊び交流は悪天候のため中止した。学校休業日で1日利用の際は、他事業所との交流を継続する。
- ・職員のスキル向上に向け、研修への参加、日々の支援の中や会議等で職員間の情報共有 を行い、児童の特性に配慮した支援を行うことを心掛けた。引き続き職員間での意見交 換をより以上積極的にできるよう努める。

島根県立益田養護学校「朝の預かり事業」

1. 登録者数 5名

2. 実績

	令和 5	5 年度	令和	6 年度
	月別利用人数 延べ利用人数		月別利用人数	延べ利用人数
4月	1人	14 人	2 人	28 人
5月	1人	18 人	3 人	42 人
6月	1人	22 人	3 人	39 人
7月	1人	14 人	4 人	37 人
8月(夏休み)				
9月	2 人	18 人	4 人	41 人
小計	6人	86 人	16 人	187 人
10 月	2 人	21 人	3 人	31 人
11月	2 人	3 人	3 人	23 人
12 月	1人	17 人	3 人	34 人
1月	1人	17 人	3 人	35 人
2月	1人	17 人	2 人	33 人
3月	1人	15 人	2 人	22 人
合計	14 人	176 人	32 人	365 人
月平均利用人数	1.1人		2.9人	

3. 成果と課題

- ・新規登録者2名。通学支援事業があることで、入学にあたり転職の必要がなく安心したとの保護者の声があった。
- ・強度行動障害支援者養成研修など専門性を高めるために積極的に研修に参加し 虐待防止、身体拘束への対応、秘密保持、緊急時対応マニュアルに沿って学ぶ機 会を設け、従事者全員の周知を引き続き行った。
- ・基本的に徒歩での通学となり、荷物を持つ、雨天時は傘を差すなど自立生活に向けて、体験を通して支援を行った。体調に配慮し、車で登校する日もあった。
- ・事業所で絵本を見るなどゆったりと過ごし、落ちついた状態で登校している。 友だちと一緒に登校する事を楽しみにして、朝の目覚めが良くなったケースや 事業所、学校、家庭という流れが身について、リズムが整い安定しているケース の報告を保護者から受けた。

日中一時支援事業

1. 登録者数 22名(障がい者 2名、障がい児 20名)

2. 実績

	令和 5	5 年度	令和6年度		
	月別利用人数	延べ利用人数	月別利用人数	延べ利用人数	
4月	8人	27 人	10 人	25 人	
5月	7 人	18 人	6人	17 人	
6月	4 人	14 人	5 人	18 人	
7月	12 人	32 人	6人	39 人	
8月	10 人	58 人	8人	50 人	
9月	9人	17 人	4 人	16 人	
小計	50 人	149 人	39 人	165 人	
10 月	6人	13 人	3 人	19 人	
11 月	3 人	6人	5 人	17 人	
12 月	5 人	10 人	7 人	26 人	
1月	4 人	5 人	8人	28 人	
2月	4 人	6人	7 人	26 人	
3 月	8人	15 人	10 人	51 人	
合計	80 人	204 人	79 人	332 人	
月平均利用人数	6.6人		6.6人		

3. 成果と課題

・法人全体で体制を整え、困っているご家族の対応も含め、協力して支援にあたることでご家族、ご本人のニーズに応えることができている。

相談支援事業

- 1. 島根県高次脳機能障がい者支援事業圏域相談支援拠点業務
- ◎目的:益田圏域において専門的な相談支援、関係機関との地域支援ネットワークの構築・ 高次脳機能障害に関する研修等を行ない、高次脳機能障がい者に適切な支援が提 供される体制整備を図ることを目的とする。

【相談のべ件数】

	電話	来所	訪問	メール	その他	実件数
		来院		書簡	出張・同行等	
本人	18	14	58	0	6	96
家族	61	11	7	0	0	79
関係機関	201	14	36	2	3	256
計	280	39	101	2	9	431
前年度	248	34	33	2	9	326

※コーディネーター2 名分のカウント。

【当事者・家族のつどい】

・第1回:6月29日(土)9:30~ 当事者・家族・関係者14名の参加。 ゲーム(モルック)× 茶話会を実施。

・第2回:11月16日(土)9:30~ 当事者・家族・関係者10名の参加。 DVD鑑賞(フクチッチ)× 茶話会を実施。

【令和6年度高次脳機能障がい者支援ネットワーク会議】

- ・第1回:5月24日(金)13:30~ ZOOMによるオンライン会議実施。関係機関23名の参加。 R5年度益田圏域支援拠点実績、関係機関との情報共有(運転再開のニーズ・支援体制の加算)。
- ・第2回:R7年2月21日13:30~Z00Mによるオンライン会議実施。関係機関20名の参加。 R6年度上半期実績報告、2例の事例報告、関係機関との情報共有(松ヶ丘病院の紹介・支援者養成研修会について)

【令和6年度益田圏域高次脳機能機能障がい者支援者研修会】

・9月20日(金)13:15~ZOOMによるオンライン研修会実施。*視聴会場設置。

テーマ:「もし、あなたの大切な人が高次脳機能障がいと診断されたら」

当事者・家族、関係機関35名の参加。

(内容)1部:地域支援拠点CD 秋吉様より「高次脳機障害とは」

2 部: 当事者北島様より「高次脳機能障害×子育て」

2. 委託·指定相談支援

◎益田市

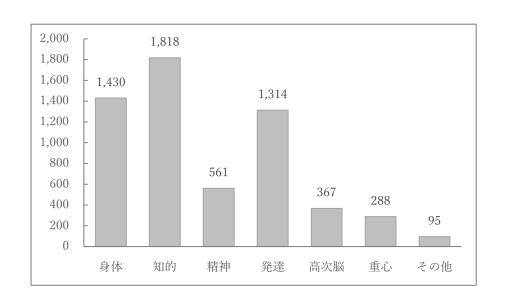
支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	181	194	102	141	58	20	7	662
来所相談	24	118	90	41	20	6	2	287

同行	6	12	6	13	9	0	1	47
電話相談	321	436	111	291	58	81	32	1, 260
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	43	51	10	53	4	6	3	157
関係機関	845	998	239	754	218	174	50	3, 096
その他	10	9	3	21	0	1	0	43
計	1, 430	1,818	561	1, 314	367	288	95	5, 552
前年度	1, 392	1, 457	501	948	351	344	7	4,672

◎津和野町

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	0	10	0	0	14	0	0	24
来所相談	0	1	0	0	13	0	0	14
同行	0	0	0	0	0	0	0	0
電話相談	0	12	0	0	19	0	0	31
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	0	3	0	0	2	0	0	5
関係機関	0	41	0	0	51	0	4	96
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	67	0	0	99	0	4	170
前年度	10	64	0	0	13	0	1	78

障がい種別 (益田市)



◎研修会、会議、その他

	研修	会議
4月		・高次脳機能障がい者デイケア連絡会議
- 0		・浜田圏域高次脳ネットワーク会議
5月		高次脳機能障がい者支援者研修会(浜田)
	・福祉ゾーン合同避難訓練	子之应, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
6月	・石西地域人権を考える企業等連絡協議会	・重心障がい者親の会意見交換会
	講演会	・高次脳機能障がい者地域連絡会議
ο П		・益田鹿足生活支援会議(益養)
8月		事例検討会(基幹・主任相談員等)
9月	・高次脳機能障がい者支援者研修会	・高次脳機能障がい者地域連絡会議
	・高次脳機能障害地域支援ネットワーク	
10 月	中国ブロック協議会・研修会	・益田市障がい者自立支援協議会(全体会)
	・相談支援従事者現任者研修(前期)	
11 🗆	・精神科病院医療連携促進事業講演会	・重心障がい者親の会意見交換会
11 月	・相談支援従事者現任者研修(中期)	・高次脳機能障がい者地域連絡会議
10 🖽	・高次脳機能障がい者支援者研修会	光田十座之,,老百七十层边类人(如人)
12 月	・相談支援従事者現任者研修(後期)	・ 益田市障がい者自立支援協議会(部会)
1 🗆		· 益田鹿足地区生活支援会議
1月		・益田市障がい者自立支援協議会(部会)
о П	・障がい者虐待防止権利擁護研修(共通)	・島根県高次脳機能障がい者支援部会
2月	オンライン	事例検討(基幹・主任相談員等)
		・益田市障がい者自立支援協議会(全体会
3 月		及び部会)
		高次脳機能障がい者地域連絡会議

※ミニ会議は毎週実施

※相談支援会議、職員会議、防災管理委員会は毎月実施

3. 事故報告及び苦情、虐待報告等

苦情報告 1件 (つどいの案内状が自分宛てに届いた) ヒヤリハット 3件 (エアコン、電気の消し忘れ)

4. 成果と課題

- ・高次脳機能障がい者の新規ケースを、当事者・家族会へ繋げその後も、継続した交流が持てている。
- ・若い方は既存の障害福祉サービス以外に、自ら地域の活動に参加し選択の幅を広げている。 相談員としても今後も地域と連携することが必要であると感じた。
- ・独居または、家族が居ても家族との関りが難しい方を ACP(人生会議)の観点から、本人・病院・関係機関で、今後起こりうる問題を明確にしておく必要がある。
- ・圏域での医療ケア児の短期入所サービスや、レスパイト入院の利用について、病院・行政・ 関係事業所と連携しながら、地域資源の利用や専門的支援機関などを活用して検討していく。

1.手話通訳設置事業(益田・津和野・吉賀含む)

	令和5年度	令和6年度
通訳対応件数総数	573 件	422 件
(センター内・センター外)	(446 件・127 件)	(248 件・174 件)
通訳時間	925 時間 1 分	990 時間 41 分

津和野町設置日 (毎月第2・4水曜日) 吉賀町設置日 (毎月第2・4木曜日)

- 職員研修 (★) は、オンラインでの研修
 - ・6月14・15日 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【チームリーダーコース】
 - ・9月29日 手話指導者研修会(大田)
 - ・12月10日 リスクマネジメント研修 ~一般職~ (★)
 - ・1月~3月23日 手話奉仕員養成担当講師リーダー養成研修(講義のみ)(★)
 - ・2月~3月31日 手話奉仕員養成担当講師連続講座(講義のみ)(★)
 - ・2月11日 小片悦子氏「コミュニケーション力をつけよう」(手話・要約筆記奉仕員研修)
- 〇 会議
 - ・設置通訳者・手話通訳等派遣コーディネーター会議(7月18日)
 - ·手話講師団会議(2月4日)
- 実習
 - ・リハビリテーションカレッジ島根 11月11日「盲ろう者理解を深める」 言語聴覚学科3年生 16名
- 〇 頸肩腕検診
 - ・11月15日 手話通訳事業職員5名(広島)
- 地域での手話教室

【益田市】

・益田公民館 10名×6回(8月6日、9月3日、10月1日、11月12日、 12月3日、1月7日)

・高津公民館 4名×3回(6月19日、7月17日、8月21日)

・ゆめタウン益田 10名(毎月1回 土曜日)

・フルール益田 10名(毎月第1金曜日)

・益田法人会 10名(2月28日)・益田市役所 13名(11月26日)10名(11月29日)

·民生委員 24 名 (12 月 9 日)

・明誠高等学校 福祉課1年生21名×4回(8月28日、9月11・12・25日)

・石見高等看護学校 2年生38名×10回(4月17・24日、5月8・15・29日、 6月5・12日、7月3・10日、7月17日試験)

【津和野町】

• 青原公民館 15 名×6 回 (7 月 8 日、8 月 5 日、10 月 7 日、11 月 11 日、 1 月 20 日、3 月 3 日)

【吉賀町】

・ななこう保育所 年長児7名 (毎月1回)

・朝倉小学校 2 名 (9 月 26 日、10 月 10・24 日、3 月 13 日)

朝倉児童クラブ 5名(8月8日)

・六日市放課後児童クラブ 25名 (7月30日、8月20日)

・吉賀中学校 ①3 年生 8 名 ②1 年生 6 名 (11 月 22 日)

・吉賀高等学校 1年生(5月2日)

○ 啓発活動

・健康ますだ市 21 フェスティバル 「手話ブース」初開設 日時:10月12日 11時~13時 於:益田市人権センター

2. 手話通訳者及び要約筆記者派遣事業

4	登録者数		令和5年	度	/=	令和6年度				
25	立	益田	津和野	吉賀	益田	津和野	吉賀			
手 j	通訳者	4	2	1	4	2	1			
話	奉仕員	54	17	5	54	17	5			
要手書き	筆記者	8	1	1	9	1	1			
約	奉仕員	9	1	0	9	1	0			
筆公	筆記者	5	1		4	1				
記号	奉仕員	2			2					

派遣件数及び	令和 5	年度	令和(6年度
派遣内容	手 話	要約筆記	手 話	要約筆記
医療	124	20	120	14
行政	10	5	10	4
警察·裁判所	4	0	0	0
教育・労働	12	0	2	0
生活	50	2	40	0
講演・会議	22	7	13	5
その他	18	1	23	2
合 計	240	35	208	25

3. 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業

○ 手話奉仕員養成講習会(入門課程) 令和6年5月~令和7年3月(25回)

- ·益 田 入門課程修了9名(16名受講)
- ·津和野 入門課程修了9名(10名受講)
- ·吉 賀 入門課程修了11名(13名受講)

○ 登録者研修会

参加 延べ人数	手話 (20 回/年)	筆記 (手書き・パソコン 9 回/年)
益田市	240 名	37 名
津和野町	41 名	6名
吉賀町	13 名	0名

4. あゆみの里手話通訳者等派遣事業

令和5年度									
手話:	40 件	要約筆記:14件							
外部団体:39件	法人:1件	外部団体:13件	法人:1件						
	令和(6年度							
手話:	50 件	要約筆記:15 件							
外部団体:50件	法人:0件	外部団体:15件	法人:0件						

- 5. 島根県要約筆記者養成事業(島根県より委託)
 - ・開催期間 令和6年9月~令和7年3月 (令和6年度からの2年間での養成 全35回)
 - 開催回数 要約筆記者養成講習会 16 回 全国統一要約筆記者認定試験事前学習会 4 回
 - ・修了生 11名(手書き2名、パソコン4名、両コース5名)
 - ・要約筆記者養成講習会講師団会議(4月12日、10月11日、2月8日)
- 6. 事故報告及び苦情、虐待報告等

事故報告 なし 苦情、虐待報告等 なし

7. 成果と課題

- ・ 当事者の高齢化に伴い医療や生活に関わる切実な事案が多くなってきている。 設置通訳者が1名増員になったことで、職員間の連絡を密にした支援をし、継続的な対応を行なった。
- ・ 手話通訳者養成講習をめざす人を対象とした研修会を6回、通訳依頼をしている 手話奉仕員登録者を対象とした通訳技術向上の研修会を6回行なった。対象者に 合わせた内容にすることで、登録者の意識改革につながった。
- 65 歳以上の当事者が増えてきている。介護保険サービスを利用する人もいるが、 意思疎通が課題となっている。高齢者施設関係者は筆談をすれば会話が成立する と思っているが、ろう者は手話言語でコミュニケーションがスムーズにとれる。 今後、行政に働きかけながら当事者団体と連携をとり理解を深めていく。

○ 島根県要約筆記者養成事業

・ 2年にわたり実施される要約筆記者養成事業が西部で3度目の開催。2月の全国 統一要約筆記者認定試験に向けた学習会を4回実施した。今年度は西部地区より 手書きの合格者が4名あった。ここ数年、パソコンの合格者が出ていない。パソ コン要約筆記者合格を果たす試験対策学習会の内容が課題である。

地域活動支援センター事業

◎開所日数: 257日(4月1日~3月31日)

1. 登録者数 3月31日現在

		精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	手帳 (無)	合計	R5 年度末
益	田	43	0	1	1	0	9	0	4	58	59
津和	野	3	0	0	0	0	1	0	2	6	6

2. 実来所者数

		精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	その他	合計	R5 年度 集計
益	田	32	0	1	1	0	7	0	8	49	43
津和	和野	1	0	0	0	0	1	0	1	3	3

3. 延べ来所者数

	精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	その他	合計	R5 年度 合計
益田	1, 337	0	35	0	0	129	0	445	1, 946	2, 035
津和野	2	0	0	0	0	0	0	126	128	116

[※]その他は、発達障がいの特性が顕著な利用者で、令和元年度からの累計。

4. 延べサービス提供数

			精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	他	合計	令和5年度
	1 40、0月0月	益田	1, 337	0	35	0	0	129	0	445	1, 946	1, 776
	1. 憩いの場の提供	津和野	2	0	0	0	0	0	0	126	128	105
基礎	2. 創作活動・生産活動、	益田	195	0	12	0	0	50	0	172	429	815
基礎的事業	仲間作りの機会の提 供	津和野	0	0	0	0	0	0	0	37	37	55
未	3. コミュニケーション	益田	114	0	6	0	0	27	0	71	218	256
	や人間関係づくりの 支援	津和野	0	0	0	0	0	0	0	12	12	14
機	4. 地域交流活動	益田	159	0	10	0	0	32	0	88	289	108
機能強化事業	4. 地域文伽伯勒	津和野	0	0	0	0	0	0	0	34	34	11
化事	= ln=k (===================================	益 田	491	0	8	0	0	17	0	31	547	351
業	5. 相談(電話も含む)	津和野	0	0	0	0	0	0	0	7	7	9
	1 - - - - - - - - - -		2, 296	0	71	0	0	255	0	807	3, 429	3, 306
	1~5 の合計	津和野	2	0	0	0	0	0	0	216	218	194

5. 研修会

- · 令和 6 年度第 1 回益田市社会福祉法人連絡会研修会
- ・困難を抱えている子供・若者への支援のあり方を学ぶ研修会
- ・令和6年度人権問題に関する企業・団体経営者等研修
- · 島根県精神科病院医療連携促進事業
 - ~精神障害にも対応した地域包括ケアシステムとは何か~
- 6. 事故報告及び苦情、虐待報告等

ヒヤリハット 1件 (会議等の予定が被った)

3件 (警備、施錠等の確認不足)

苦情報告 1件 (職員に大きな声で注意を受けた等対応について)

7. 成果と課題

- ・日常生活における具体的な課題について関係機関につなげた。
- ゲーム等の活動や避難訓練の参加者が少なかった。

令和6年度 事業報告書付属明細書 なし